

【青果物ガイド 果実 7月】 <2018年度>

7月は岡山特産の桃、ぶどうを中心に西瓜やすももの入荷も引き続きあります。桃は、一昨年並みの出荷ペースで、中旬にはいよいよ清水白桃の入荷も始まります。ぶどうは、今のところアレキを除くと昨年並みの出荷量を見込みです。先月に引き続き、りんごは産地在庫量が少ないため、入荷量が少なく価格も高めで推移するものの、その他の果実は全般に潤沢な入荷を見込んでおります。今年の特徴としては、各品目全般に生育が早く、例年に比べ前倒し出荷が多く、出荷ペースが早まっています。いよいよ中元需要から8月の盆需要まで、夏商戦が本格化して参ります。販売ご協力よろしくお願ひ致します。

※入荷状況は今後の天候によって大きく変わる可能性もありますので、果実週間情報、翌日の入荷予定表もご参照頂きますようお願い申し上げます。

	前年度実績			本年見通し (前年同月比)			中心 等階 級	入荷 始め	ピーク	終盤 時期	数量:トン 単価:円
	県名	数量	単価	数量	単価	主産地					
ハウスみかん	佐賀県	9.3	718	=	=	多久・鏡	PC	6月上旬	6/下 ~7/	8月中 ~下旬	佐賀:6月上旬より、上野・宮川の出荷となり、ピークになる見込み。PC4玉・5玉の入荷。 長崎:2.5K化粧、5KDB中心の入荷。週1~2回程度の入荷見込み。
	長崎県	2.7	935	=	=	○南	2.5K・5K	6月中旬	7月中旬	8月中旬	
ふじ	青森県	11.6	452	✓	◎	青森	36・40玉			7月下旬	青森…産地在庫量が極端に少なくなっており、例年より早めの切り上がりも予想されます。価格も上がり調子となっており、昨年価格を大幅に超えてくる予想となっています。
ジョナゴールド	青森県	11.1	361	△	◎	青森	32・36玉			8月上旬	青森…産地在庫量の減少により入荷量少くなるものと思われます。ふじ同様価格の上昇著しく、昨年より大幅に高くなるものと思われます。
王林	青森県	5.5	349	✓	◎	青森	36・40玉			7月下旬	青森…産地在庫量少ないことに加え、黒星病の発生の影響大きく出荷量かなり少ない状況となっています。入荷も不安定な状況となっており、手に入れづらい状況続く見通しです。
すもも	山梨県	7.6	733	○	△	落合		6/中旬		9月上旬	山梨:不作であった昨年と比べると着果量多く、それに伴い出荷量も多い見込みです。7月初旬よりソルダムを中心に赤系品種の出荷も多く、海の日の連休明けより貴陽、7月末頃より太陽の出荷見込みです。 福岡:ソルダム、貴陽の入荷見込み。 山形:大石早生・秋姫の入荷。
	福岡県	6.0	742	○	△	八女	PC	5/下旬	7月上旬 中旬	8月末	
	山形県	1.4	401	=	=	個撰	PC	7/下旬		9月下旬	
	長野県	0.5	669	=	=			7/中旬		8月上旬	
幸水梨	佐賀県	10.1	410	=	=	佐城		7月中 下旬	8月上旬	8月上旬	佐賀:幸水はトンネル物、露地物ともにやや早い生育状況。トンネル物は7月18日頃からの見込み。 熊本:5K16玉中心の入荷。
	熊本県	0.9	426	=	=	やつしろ		8月上旬		9月上旬	

【記号の見方】数量: 増◎ やや増○ 並= やや減△ 減✓

【記号の見方】単価: 強い◎ 強保合○ 並= 弱保合△ 弱い✓

【青果物ガイド 果実 7月】 <2018年度>

前年度実績			本年見通し (前年同月比)			中心 等階 級	入荷 始め	ピーク	終盤 時期	数量:トン 単価:円	
県名	数量	単価	数量	単価	主産地					7月概況	
デ ラ ウ エ ア	鳥取県	7.3	874	=	=	北条	L	7月初旬	7月中旬	7月下旬	鳥取:昨年と比べ、生産面積の減少も予想されますが、着果量も多く、数量は昨年と同様の数字を見込んでいます。2kg箱のL>2Lといった流れとなりそうです。
	島根県	0.5	1035	△	=	出雲	2K L	5月上旬	特になし	7月中旬	
	岡山県	0.2	722	✓	=						
ピ オ ー ネ	岡山県	28.8	1193	=	=			5月中旬		10月下旬	出荷量、昨年並みを予想。加温物の出荷ペースはそこまで早くないと思われます。
オ ー ロ ラ ブ ラ ク	岡山県	1.0	1445	=	=		4房	7月中旬		10月上旬	ピオーネ同様に昨年並み予想。
ア レ キ サ ン ド リ ア	岡山県	10.1	2510	✓	○	船穂他	1K箱			9月いっぱい	数量については、年々2割減。今年も7月頭より関東ギフト始まり、一気に品薄となります。
シャ イン マ ス カ ット	岡山県	9.7	2811	○	=	各地	2K4房	6月末		11月末頃	6月末より徐々に県南部地域の出荷が始まってくる見込み。
桃 太 郎 ぶ ど う	岡山県	3.9	2944	△	=	各地	700g以上	7月頭		11月いっぱい	昨年並みの出荷量予想。
	香川県	2.1	2715	△	=	各地	700g以上	7月中旬頃		11月いっぱい	

【7月の美味しい話♪①】

いろいろなすももが食べられるのはこの時期だけ!

サマービュート(～中旬頃) 果肉の酸味は少なく皮部分にほどよい酸味。

ソルダム(～中旬頃) 表皮の色は緑でも中の果肉は赤いのが特徴。完熟すると濃い鮮紅色

貴陽(～下旬頃) 糖度が高く酸味が少なく日持ちがよい。果皮表面のヒビ模様が食べ頃。

その他にもレッドエース、サンタローザ、紅りょうぜん、アイリ、サマーエンジェル。

各品種1～2週間の販売です。

完熟したすももは冷蔵庫で保存しましょう。

ただし、完熟したすももは日持ちしないので、なるべく早く(3～5日以内)に食べるようにしてください

同じパックの中でも、すべてが同時に食べ頃にはならないこともあります。



サンタローザ レッドビュート



ソルダム

【記号の見方】数量: 増◎ やや増○ 並= やや減△ 減✓

【記号の見方】単価: 強い◎ 強保合○ 並= 弱保合△ 弱い✓

【青果物ガイド 果実 7月】 <2018年度>

前年度実績			本年見通し (前年同月比)			中心 等階 級	入荷 始め	ピーク	終盤 時期	数量:トン 単価:円	
県名	数量	単価	数量	単価	主産地					7月概況	
桃	岡山県	434.1	863	=	=		6月上旬		9月中旬	7月上旬より白鳳の出荷が始まり、月半ば頃にピークの見通し。海の日の連休明けから清水白桃が出てくる予定です。全般的に核割れ果が目立ち、小玉化比率も意外と高くなるのではないかと予想です。	
桜桃	山形県	6.6	1062	=	=	マルニ	L	6月上旬	6月中旬	7月上旬	山形:6月いっぱい、ほぼ終了予定。 北海道:7月上旬からの入荷。
	北海道	0.5	1803	=	=	鹿内	L	7月上旬			
アールスメロン	高知県	7.2	541	=	=	新居	6玉	通年			高知:新居・春野・サクセスの6玉中心の入荷。 熊本:2L中心の入荷。 静岡:ギフト需要始まり、価格上昇していきます。
	熊本県	3.7	392	=	=	鹿本	2L	通年			
	静岡県	0.6	1608	=	=	○静	8K白6玉	通年			
西瓜	岡山県	61.6	114	=	=	牛窓		7月頭		8月まで	山形:尾花沢(東部・西部)の入荷。個撰の入荷もあり。 鳥取:不安定な入荷が続きそうです。
	山形県	16.7	239	=	=	尾花沢	3L	7月下旬			
	鳥取県	17.6	186	=	=	大栄	2L・3L	6月上旬		7月中旬	
バナナ	フィリピン	153.1	183	=	=						7月中旬までは入荷順調。下旬から入荷減少見込み。
	エクアドル	43.3	202	=	=						
キウイフルーツ	ニュージーランド	16.1	516	=	=	グリーン					グリーンキウイ…入荷順調 ゴールドキウイ…大玉だが入荷順調
	ニュージーランド	19.5	747	=	=	ゴールド					

【7月の美味しい話♪②】

岡山の桃と言えば白桃ですよね！右の表は主要な岡山白桃の出荷時期です。

岡山の桃の一番の特長はその上品なまでの白さ。この白さの秘密は、岡山ならではの袋掛栽培です。まだ青くてピンポン玉位の実に一つ一つ手作業で袋をかけていきます。大変な作業ですが、太陽の光を直接浴びない桃は赤く色づかず、透き通るように白くてなめらかな口あたりの桃に育ちます。日光だけでなく、桃を傷つける風や雨、虫などからも桃を守るため、より美しい桃が育つわけです。(引用:JA全農おかやまHP)

品種	6月			7月			8月			9月			出荷時期 の目安
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
日川													6/26~7/5
加納岩													7/1~7/15
白鳳													7/10~7/30
清水白桃													7/25~8/10
夢白桃													8/1~8/15
川中島													8/5~8/20
白麗													8/5~8/20
黄金桃													9/1~9/20

【記号の見方】数量: 増◎ やや増○ 並= やや減△ 減✓

【記号の見方】単価: 強い◎ 強保合○ 並= 弱保合△ 弱い✓

【青果物ガイド 果実 7月】 <2018年度>

前年度実績			本年見通し (前年同月比)			中心 等階 級	入荷 始め	ピーク	終盤 時期	数量:トン 単価:円
県名	数量	単価	数量	単価	主産地					7月概況
レ モ ン	チリ	19.7	339	=	○					7月上旬よりチリ産の販売になり、徐々に入荷量は増加。小玉中心と思われる。
グ レ ー プ フ ル ー ツ	南アフリカ	15.2	199	=	○					南アフリカ産の販売。入荷量、品質ともに安定。
オ レ ン ジ	アメリカ	26.3	270	=	○					7月はアメリカ(バレンシア)中心の販売。順調な入荷見込み。

【8月以降の品目の現況】

- ・つがる…(長野)順調な生育、(山形)8月上旬の入荷
- ・豊水梨…(熊本やつしろ)8月10日からの入荷予定
- ・二十世紀梨…(鳥取)順調な生育状況となっています。ハウス物は8月上旬での出荷。露地物は8月下旬からの出荷となります。
- ・無花果(日本種・西洋種)…(岡山)今のところ目立った病害虫の発生もなく、順調な生育。

【記号の見方】数量： 増◎ やや増○ 並＝ やや減△ 減✓

【記号の見方】単価： 強い◎ 強保合○ 並＝ 弱保合△ 弱い✓